

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和元年度分）

施設	名称	栃木市岩舟総合運動公園
	所在地	栃木市岩舟町三谷1038-1
	施設内容	公園と運動施設
指定管理者	名称	宮ビルサービス株式会社・（有）エヌ・エス・リンク共同事業体
	所在地	栃木県宇都宮市今泉町847-16
	主な業務内容	総合ビルメンテナンス業（建物管理業務・設備管理業務・清掃業務・警備業務）

(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	1、利用者アンケート数			100人/年	60人/年		
	2、利用者案内掲示板			5カ所	5カ所		
	3、利用者意見反映数			5件/年	5件/年		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅱ	0.8	20	Ⅱ	0.8	20
指定管理者コメント	<p>①市との協定に基づき施設の運営規則を作成し、事務所・休憩室に掲示し、従業員に周知・徹底を図っております。</p> <p>②市民の誰もが利用しやすい利便性、平等性を根幹とした運営に努めました。具体的には、インターネットによる公共予約システムで受付及び電話による受付にて、運動施設利用簿で管理し、平等性かつ公平性を確保しました。</p> <p>③各使用者団体毎に使用報告書を提出していただき、要望・意見等を記入していただき、利用者全体に配慮し、運営に反映しております。年1回アンケート調査を実施しました。</p> <p>④利用者による苦情や要望は速やかに誠意をもって対処しました。施設内で判断（対処）できない件につきましては、毎月開催している運営会議にて栃木市担当課（公園緑地課）と協議して対応しました。</p>						
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ ネット予約、電話等での利用受付も実施し、利便性向上を図っている。 ・ 台風19号災害時も施設の見回りなどを迅速に行い、大きな被害が無いことを確認している。 ・ 利用者の要望等対応に常に丁寧に対応し、対応困難な場合は速やかに公園緑地課に報告している。 ・ 過不足なく平均的な管理がなされているため、この評価とした。 						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み							
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか					
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか					
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名		計画値		実績値		
	1、イベント情報回覧回数		12回/年		12回/年		
	2、協賛事業参加者数		1,500人/年		3,306人/年		
	3、運動場利用者数		6,750人/年		5,008人/年		
	4、グラウンドゴルフ場利用者数		700人/年		1,819人/年		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	I	1.0	20	II	0.8	16
指定管理者コメント	<p>①市に提出してある事業計画書、提携してある協議書に基づき管理運営しております。</p> <p>②ホームページを毎月更新し、市民の皆さんに常に情報を提供しております。イベント関係のポスターも館内に掲示し、情報提供の場としております。</p> <p>③県大会等を含め、利用者に合わせて、時間を早めに開館し、大会等に支障のないように運営しております。又、常にグラウンド整備に気を配り、大会の目的が達成できるよう、対処しております。（芝刈り・除草剤散布等）</p> <p>④岩舟グラウンドゴルフ協会と連携を図り、グラウンドゴルフ大会も年に2回開催し、多くの方にお楽しみいただきました。</p>						
施設所管課コメント	<p>・園内の緑地、芝等について、概ね適切に管理されている。</p> <p>・利用者数等について、協賛事業参加者及びグラウンドゴルフ場利用者は計画を大幅に上回っているが、運動場利用者数は計画を下回っている。これについては台風19号災害が大きく影響したものと考察される。</p> <p>・利用者に合わせた開館時間の対応をしており、利便性の向上に努力している。</p> <p>以上のことを考慮しこの評価とした。</p>						

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか				
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか				
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか				
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	1、水道料削減率			前年比 1%	前年比11.2%	
	2、運営費削減率			前年比 1%	前年比-3.8%	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	I	1.0	15	II	0.8
指定管理者コメント	<p>①本社の経理及び遊楽々館の総務担当で、指定管理料金・利用料金・自主事業等の収入及び修繕費、消耗品等の支出等の収支管理を適正に行っております。</p> <p>②経費の見直しと効率的な経費の削減をしているので、サービスの低下によりお客様が不満を抱くことがないよう、運営しております。</p> <p>③屋外トイレ（公園用）の清掃は、直営にて行っております。機械（芝刈り機）類の保守点検は公園従事者が行い、日々管理しております。</p> <p>④自然と調和した公園づくりをめざし、緑豊かな四季それぞれの景観を作り、好評をいただいております。施設・設備類の管理は適切に行い、又、グランド整備も適切に行いました。</p>					
施設所管課コメント	<p>・職員によるトイレ清掃の実施や、機械の保守点検を適切に行うことで、経費削減に努めている。</p> <p>・経費を抑えつつも、緑地管理やトイレ清掃等の施設管理は平均的ではあるが適切に行われている。</p> <p>以上のことを考慮しこの評価とした。</p>					

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか				
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか				
	③	職員の福利厚生は充実しているか				
	④	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか				
	⑤	団体の財政状況等は健全であるか <別紙参照>				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	1、公園管理者の配置			2名	2名	
	2、所轄課との運営会議開催			1回/月	1回/月	
	3、接客マナーの講習			2回/年	1回/年	
	4、本社による実務教育			2回/月	1回/月	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	I	1.0
指定管理者コメント	<p>①職員の配置は適切に行っています。正・副センター長の下で公園管理者を2名配置し、公園整備の充実・効率化を図り、サービスの向上に努めております。</p> <p>②特に受付・窓口の接客マナー（電話の対応含）に重点をおき、職員を対象に本社担当者が指導（講習会）をしております。行き届いたサービス向上を心掛けております。</p> <p>③問題ありません。充実しております。（健康診断等）</p> <p>④法的な支払いは全て完納済みです。適正に処理されております。</p> <p>⑤特に異常はございません。健全なる運営を保持しております。</p>					
施設所管課コメント	<p>・各施設に職員を適切に配置し、サービス向上に努めている。</p> <p>・施設利用者に対し、丁寧な対応が行なわれている。</p> <p>・接客マナー等の講習回数が計画に達していないが、接客等は良好であり、適切な管理体制ができていたため、この評価とした。</p>					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み						
評価要素	①	① 日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか				
	②	② 緊急時の危機管理体制等が確立されているか				
	③	③ 避難訓練や防災訓練を適切に行っているか				
	④	④ 具体的な個人情報保護対策を行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	1、保守点検の計画実施			全て実施	全て実施	
	2、事故件数			0件	0件	
	3、施設巡回警備			3回/日	3回/日	
	4、避難訓練実施回数			2回/年	2回/年	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	I	1.0	20	II	0.8
指定管理者コメント	<p>①グラウンドに関しては、正・副センター長、公園管理者共、随時点検し（日・祝含む）発見次第、速やかに対応しています。又、栃木市消防署の指導を受け、AED操作方法の講習を受けました。（消火器の使用方法の講習会もしました。）</p> <p>②緊急時における連絡体制も確立しており、万全を期しております。ドクターヘリの離発着場、又、近くの山火事の際は、防災ヘリが離発着し、防火活動に使用され、災害時の機能を発揮しております。</p> <p>③職員全員を対象にして、年2回避難訓練を行いました。</p> <p>④ホームページ上ではもちろんの事、通常書類においても個人情報は外部に漏れないように適切に管理しております。外部者より電話の問い合わせには特に注意しております。</p>					
施設所管課コメント	<ul style="list-style-type: none"> ・事故発生もなく、施設点検、巡回、避難訓練等がほぼ計画通り適切に実施されている。 ・平均的な管理がなされているため、この評価とした。 					

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	20	20	18.4
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	20	16	15.0
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	12	10.8
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	20	20	17.4
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	20	16	17.0
評価点合計	100	95	84	78.6
総合評価		A	A	B

第3次評価（選定委員会評価）

選定委員会コメント

【平等利用の確保とサービス向上の取組み】

- ・アンケートの実施率が低いので計画に従って行われたい。

【施設の効用を最大限に発揮する取組み】

- ・計画値達成を目指して運営されたい。
- ・地元グラウンドゴルフ協会と連携を図っていることは、評価できる。

【施設経費の削減の取組み】

- ・概ね良好と考えるが、新たな工夫が必要だと考える。
- ・緑地管理が例年より良くない印象があるので、過度な経費削減にならないように配慮されたい。

【その他】

- ・管理状況評価と事業報告書間で記載内容の相違がある。
- ・使用している数値は、資料間で相違が無いように注意されたい。

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み (共同事業体用)

《 別紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

共同事業体構成団体名称	宮ビルサービス 株式会社
-------------	--------------

直近3ヵ年の情報を記入してください。

決算年次	平成28年度	平成29年度	平成30年度
資産総額	1,230,663,872	1,248,891,709	1,291,216,863
売上高	2,097,180,790	2,024,959,704	2,019,511,248
経常利益	57,955,670	52,974,294	47,400,625
当期利益	39,556,722	36,473,668	26,059,760
経常収支比率	102%	102%	102%

決算年次	平成28年度	平成29年度	平成30年度
経常費用	2,057,228,157	1,994,406,019	1,987,434,465
経常収益	2,115,183,827	2,047,380,313	2,034,835,090
経常収支比率	102%	102%	102%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント	
財政状況は良好です。	

共同事業体構成団体名称	有限会社 エヌ・エス・リンク
-------------	----------------

直近3ヵ年の情報を記入してください。

決算年次	平成29年	平成30年	令和元年度
資産総額	102,242,928	97,369,178	86,719,519
売上高	98,411,618	101,055,825	106,753,764
経常利益	△ 219,350	△ 5,408,986	△ 910,410
当期利益	△ 412,750	△ 5,622,386	△ 1,098,810
経常収支比率	97.8%	91.9%	103.1%

決算年次	平成29年	平成30年	令和元年度
経常費用	101,728,970	111,457,259	107,363,504
経常収益	99,509,620	102,464,037	110,739,135
経常収支比率	97.8%	91.9%	103.1%

○経常収益(営業収益+営業外収益)÷経常費用(営業費用+営業外費用)×100で求めます。

指定管理者コメント	
財政状況は良好に推移しています。	